

設 立 趣 旨

1. 趣 旨

現代社会において、平均的なサラリーマンのリタイア後の暮らしには多くの問題が存在すると思われま
す。平均寿命の伸びは即ち定年後の人生が長くなったことを意味しますが、定年を境にそれまでと一転し
て家庭内で過ごす時間が急拡大することにより、本人のみならず家族にもストレスとなっているケースも
多いのではないのでしょうか。また社会的にも、長年のビジネスで培った豊富な知識や経験、幅広い人脈を
持っている方々が、未だ気力も体力も衰えていないのに、家庭内に閉じこもってしまうのは勿体ないこと
だと思います。さらに、昨今の経済環境や社会保障制度の状況から、単に暇を持って余しているといったレ
ベルよりも切実な、収入面の欲求を持つリタイア世代も多いと思われま

す。リタイア世代が抱える、こういった精神的及び経済的な不充足感の解消の一助として、まずは彼らが集
うことができ、さらには現役世代や若い世代とも交流がはかれるようなコミュニティの存在が有益だと考
えます。現役世代や若い世代はリタイア世代から、彼らが長年培った知識や経験に基づくアドバイスをも
らうことができますし、リタイア世代は現役世代及び若い世代から、世の中の動きに関する新鮮な情報や
活力のあるエネルギーをもらうことができます。

このような、リタイア世代、現役世代、若い世代といった各世代が、その世代を越えて交流し、情報や
知識を交換し、一緒に考え活動していけるだけでなく、そこでは皆が生き活きとしており、リタイア世代
も充実した時間を過ごすことができ、なお且つ収入補填手段の発見にもつながる、そのような場や機会の
提供を私たち「共生の会」は目指しております。

実は、「共生の会」は任意団体として従来から、現役時代に各界でご活躍され、第一線を退いた方々と現
役ビジネスマンや若手ビジネスマンとの交流などを支援してきました。そして、実際に本活動の中で、リ
タイア世代の方々が、現役世代や若い世代に勇気やアドバイスを提供しつつ、自らも大いなる充実感に加
え何がしかの謝礼を獲得するといったケースが発生してきています。

今後、リタイア世代を中心に現役の方も含めて、これまで培った知識、経験、人脈を活かして、毎日
を少しでも有意義に過ごしたい、あるいは充実感を得たい、そしてなお且つ、左程多くは望めなくてもある
程度の収入も期待出来ればベスト、というお考えの方たちにも広くご参加いただけるような枠組みを構築
したいと考えております。

そのためには公正かつ透明性の高い運営を行い、社会的信用を得ていくことが必要であり、法人化は必
須であると考えます。ただし、この会は全ての会員がボランティアとしての参加であり、事業内容として
リタイア世代の収入補填手段を支援しますが、本会自体は営利を目的とはしておりません。よって、特定
非営利法人の設立が望ましいと考えています。皆様の幅広いご参加とご支援をお願いいたします。

2. 申請に至るまでの経過

リタイア後も気力、体力を無駄にせず、家庭以外にも居場所があるという充足感が持て、さらに経済的
なメリットも結果として追求可能である。そのためには現役世代、若い世代といった世代との交流をキー
ワードにしていく。そのような輪を広げるための活動をこの10年あまり行ってきました。経済的メリット
は必ずしも十分ではないと思いますが、参加する仲間たちの反応は極めて満足度が高いと感じています。
しかしながら、任意団体としての活動ではその拡充に限界があるため、今後さらに幅広く寄付やボランテ
ィアを受け入れられるように、また協賛企業の拡大や、そこからの提携業務のメニューや採用条件の提示
を活発化してもらい、リタイア世代への収入獲得手段を拡充できる体制を整えたいということで、NPO
法人への法人化を検討し始めました。平成23年8月に主旨に賛同してくださる方々が集まり、NPO法人
化に向けた説明会を行い、平成23年9月16日に設立総会を開き、今日の申請に至りました。